

※ この用紙を「訪問看護基本療養費等に関する実施状況報告書」に表紙として添付してください。

整理番号

※整理番号の記入は不要です。

### 訪問看護基本療養費等に関する実施状況報告書について

別添のとおり報告します。

令和 年 月 日

訪問看護ステーションの所在地及び名称

所在地 〒

訪問看護ステーションの  
名称

事業者名

ステーションコード

報告担当者所属課所名

報告担当者名 ( )

電話番号 ( ) -

ファクシミリ番号 ( ) -

東北厚生局長 様

(別紙様式13)

訪問看護基本療養費等に関する実施状況報告書 (令和3年7月1日現在)

受付番号 [ ] ※地方厚生(支)局使用欄

※本様式の書式は変えないこと。
※ゼロの場合は空欄とせず、「0」と記載すること。

訪問看護ステーションコード [ ]
市町村名 [ ] 指定の状況  介護保険法によるみなし指定  健康保険法のみ
※いずれかに☑を付すこと

開設主体 (該当番号を右欄に記載)
01 都道府県 07 医師会 13 農業協同組合及び連合会
02 市区町村 08 看護協会 14 消費生活協同組合及び連合会
03 広域連合・一部事務組合 09 公益社団・財団法人 (07, 08以外) 15 営利法人 (会社)
04 独立行政法人 10 一般社団・財団法人 (07, 08, 09以外) 16 特定非営利活動法人 (NPO)
05 日本赤十字社・社会保険関係団体 11 社会福祉協議会 17 01~16以外
06 医療法人 12 社会福祉法人 (社会福祉協議会以外)

訪問看護ステーションの所在地及び名称

フリガナ [ ]
所在地 〒 [ ] 市/区/郡 [ ]
フリガナ [ ]
名称 [ ]

管理者

氏名 [ ] 管理者の職種  保健師  助産師  看護師  その他 ( ) [ ]

従たる事業所 (サテライト) を所有する場合、事業所数とその所在地 ※ゼロの場合は「0」と記載 ※複数ある場合は全て記載

事業所数 [ ] 場所 [ ] 所在地 [ ]

同一敷地内の他の事業所又は施設等の有無  有  無

⇒ 有る場合は該当する全てについて☑を付すこと

1. 病院  2. 診療所  3. 介護老人保健施設  4. 介護老人福祉施設
 5. 居宅介護支援事業所  6. 地域包括支援センター  7. 訪問介護事業所
 8. 通所介護事業所  9. 小規模多機能型居宅介護事業所  10. 看護小規模多機能型居宅介護事業所
 11. 特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所  12. 児童発達支援事業所又は放課後デイサービス事業所
 13. その他 ( ) [ ]

※ゼロの場合は「0」と記載 ※主たる事業所・従たる事業所を合計した人数を記載すること
※管理者も含めた人数を記載すること ※管理者が看護職員の職務等に従事している場合は、「常勤」「専従」欄に計上する
※新型コロナウイルス感染症等の影響により一時的に出勤できない従業者も職員数に含めること。

従業者の職種・員数

Table with columns: 保健師 (専従, 兼務), 助産師 (専従, 兼務), 看護師 (専従, 兼務), 准看護師 (専従, 兼務), 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 (専従, 兼務), 精神保健福祉士 (専従, 兼務), 看護補助者 (専従, 兼務), 事務員 (専従, 兼務). Rows include ① 常勤 (人), ② 非常勤 (人), and 常勤換算後の総職員数 (人).

③ 主たる事業所の職員数 [ ] 人 ※常勤換算した人数ではなく、実人員数を記載

④ 従たる事業所 (サテライト) の職員数 [ ] 人 ※常勤換算した人数ではなく、実人員数を記載

主な揭示事項

営業日  月曜日  火曜日  水曜日  木曜日  金曜日  土曜日  日曜日 ※営業している曜日は☑を付すこと
営業日以外の計画的な訪問看護への対応  有  無 ※緊急時の訪問は除く

訪問看護ステーションの利用者数

令和3年 ※令和3年6月 (6月1日から6月30日までの1か月間) における利用者数 ※延べ人数ではなく実人数で記載
利用者数 ①+②+③ [ ] 人
① 上記利用者数のうち医療保険と介護保険の両方を利用した利用者数 [ ] 人
② 上記利用者数のうち医療保険のみの利用者数 [ ] 人
③ 上記利用者数のうち介護保険のみの利用者数 [ ] 人

訪問看護ステーションコード									
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 1. 精神科訪問看護基本療養費に係る届出

※当該療養費は届出がないと算定できません

届出状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	※無の場合は以下の記載は不要	
○ 当該届出に係る指定訪問看護を行う看護師等			
氏名	職種	氏名	職種

※10名以上記載する場合は、適宜記載欄を追加して記載すること  
 ※当該届出に係る指定訪問看護を行う看護師等が異動（採用・退職）した場合、地方厚生（支）局への届出が必要です

### 2. 24時間対応体制加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	※無の場合は以下の記載は不要	
連絡相談および緊急時訪問看護を担当する職員		人	
基準告示第3に規定する地域に係る届出	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	※離島、振興山村、過疎地域等の特別地域	
医療を提供しているが医療資源の少ない地域に係る届出	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

### 3. 特別管理加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
------	---

### 4. 精神科複数回訪問加算・精神科重症患者支援管理連携加算に係る届出

※当該加算は届出がないと算定できません

届出状況	精神科複数回訪問加算	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	精神科重症患者支援管理連携加算	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 5. 機能強化型訪問看護管理療養費に係る届出

※当該療養費は届出がないと算定できません

届出状況	機能強化型訪問看護管理療養費	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 無
⇒「無」の場合は（1）～（3）の記載は不要		
<b>（1）看護職員数（機能強化型1・2・3）</b>		
○ 非常勤看護職員の算入（機能強化型1・2のみ）		
人員基準で求める常勤看護職員数（機能強化型1では7人、機能強化型2では5人）への非常勤看護職員の算入の有無 ※常勤換算した1人分を常勤看護職員数に算入可能		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
○ 看護職員の割合（機能強化型1・2・3）		
看護職員の員数〔①〕	理学療法士等の員数〔②〕	看護職員の割合〔①／（①＋②）×100〕
人	人	%
※全従事者について、常勤換算した保健師・助産師・看護師・准看護師の員数を①に、常勤換算した理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の員数を②に記載し、割合を算出。		
経過措置の該当	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

訪問看護ステーションコード

(2) 訪問看護等に係る実績 (機能強化型 1・2のみ)

○ ターミナルケアの実施状況【令和2年度(令和2年4月から令和3年3月までの1年間)】

① 訪問看護ターミナルケア療養費1の算定件数(医療保険)	件/年度
② 訪問看護ターミナルケア療養費2の算定件数(医療保険)	件/年度
③ ターミナルケア加算の算定件数(介護保険)	件/年度
④ 在宅で死亡した利用者のうち、共同した保険医療機関において在宅がん医療総合診療科を算定していた利用者数	件/年度
⑤ 6月以上の訪問看護を実施し、7日以内の入院を経て、連携する保険医療機関で死亡した利用者数	件/年度
合計〔①+②+③+④+⑤〕	件/年度

○ 超重症児及び準超重症児の受け入れ状況【令和3年4月1日～6月30日の直近3ヶ月】

	超重症児〔①〕	準超重症児〔②〕	合計〔①+②〕
4月	人	人	人
5月	人	人	人
6月	人	人	人

○ 別表7の利用者数【直近1年間】

① 直近1年間における、各月の別表7の該当利用者数の合計	人
② 1月当たりの別表7の利用者数〔①/12〕	人

○ 居宅介護支援事業所における介護サービス計画、介護予防サービス計画 又は 特定相談支援事業所、障害児相談支援事業所におけるサービス等利用計画、障害児支援利用計画 の作成状況

※利用者には医療保険及び介護保険による利用者を含める

1) 居宅介護支援事業所における介護サービス計画、介護予防サービス計画の作成状況【直近1年間】

① 直近1年間における当該訪問看護ステーションの利用者のうちの、要介護・要支援者数	人
② 上記①のうち、同一敷地内に設置された居宅介護支援事業所により、介護サービス計画又は介護予防サービス計画が作成された利用者数	人
③ 当該居宅介護支援事業所による介護サービス計画・介護予防サービス計画の作成割合〔②/①×100〕	%

2) 特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所におけるサービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成状況【直近1年間】

① 直近1年間における当該訪問看護ステーションの利用者のうちの、障害福祉サービスや障害児支援を利用している者の数	人
② 上記①のうち、同一敷地内に設置された特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所によりサービス等利用計画又は障害児支援利用計画が作成された利用者数	人
③ 当該特定相談支援事業所又は障害児相談支援事業所によるサービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成割合〔②/①×100〕	%

○ 地域住民等に対する情報提供や相談対応、人材育成のための研修【直近1年間】

情報提供、相談対応、研修等の実施	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	回/年
------------------	---	-----

新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いにより要件を満たしている訪問看護ステーションへの該当	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
--	---

訪問看護ステーションコード									
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**(3) 訪問看護等に係る実績 (機能強化型 3のみ)**

○ 別表 7 等の利用者数

1) 別表 7 若しくは別表 8 に該当する又は精神科重症患者支援管理連携加算を算定する利用者 【直近 1 年間】

	直近 1 年間の利用者数〔A〕	1 月当たりの利用者数〔A/12〕
① 別表 7 に該当する利用者数	人	人
② 別表 8 に該当する利用者数	人	人
③ 精神科重症患者支援管理連携加算を算定する利用者数	人	人
合計〔①+②+③〕	人	人

2) 複数の訪問看護ステーションで共同して訪問看護を提供する利用者 【直近 1 年間】

	直近 1 年間の利用者数〔A〕	1 月当たりの利用者数〔A/12〕
共同して訪問看護を提供する利用者数	人	人

○ 研修や退院時共同指導等の実績

地域の保険医療機関や訪問看護ステーションを対象とした研修 【直近 1 年間】	回/年
地域の訪問看護ステーション又は住民等に対する情報提供、相談対応 【直近 1 年間】	回/年
地域の保険医療機関(*)の看護職員による指定訪問看護の提供を行う従事者としての一定期間の勤務実績 【直近 1 年間】	人/年
上記(*)以外の保険医療機関と共同して算定した退院時共同指導加算の算定件数【令和 3 年 4 月 1 日～6 月 30 日の直近 3 ヶ月】	件

○ 同一敷地内・同一開設者の保険医療機関以外の利用者の状況 【令和 3 年 4 月 1 日～6 月 30 日の直近 3 ヶ月】

※同一敷地内に同一開設者の保険医療機関がない場合は、記載不要 ※介護保険の利用者も含めること

	同一敷地内・同一開設者の医療機関以外の医師を主治医とする利用者数	1 月当たりの訪問看護ステーションの利用者数			
4 月	人	人			
5 月	人	人			
6 月	人	人			
3 ヶ月間の合計	人〔①〕	人〔②〕	⇒ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>3 ヶ月間の割合〔①/②×100〕</td></tr><tr><td>%</td></tr></table>	3 ヶ月間の割合〔①/②×100〕	%
3 ヶ月間の割合〔①/②×100〕					
%					

**6. 褥瘡対策の実施状況**

※令和 3 年 6 月 1 日時点の利用者数 (全登録者数) を記載すること (1 か月間ではなく 1 日時点の状況であるため注意すること) ※介護保険の利用者も含めること

① 訪問看護ステーション全利用者数 (全登録者数)	人	
② ①のうち、d1以上の褥瘡を有していた利用者数	人	
③ ②のうち、訪問看護開始時に既に褥瘡を有していた利用者数	人	
④ ②のうち、訪問看護利用中に新たに褥瘡が発生した利用者数〔②-③〕	人	←②-③と一致することを確認すること <input type="checkbox"/>

⑤ 褥瘡の重症度 (DESIGN-R分類)	訪問看護利用開始時の褥瘡 (③の利用者の在宅療養開始時の状況)	訪問看護利用中に新たに発生した褥瘡 (④の利用者の発見時の状況)
d1	人	人
d2	人	人
D3	人	人
D4	人	人
D5	人	人
DU	人	人

↑合計が③と一致することを確認すること 自動チェック:  ↑合計が④と一致することを確認すること 自動チェック: